

湯郷渡・上母畑・下母畑各サロン 健康リーダーの方達が大活躍してます！

平成最後のサロンが4月2日（火）湯郷渡サロン 19名参加 講師 廣田 智（理学療法士）、2日（火）下母畑サロン 12名参加 講師 緑川 真理子（保健センター）、12日（金）上母畑サロン 18名参加 講師に山下 洋子、添田 京子（健康リーダー）は、DVDや小道具等を使用して健康寿命を延ばす為に頑張って指導して頂きました。



湯郷渡サロン



下母畑サロン



上母畑サロン

平成最後の白菊学級に新年度開講式開催

4月10日（水）13：30から白菊学級のスタートは、最初に健康相談（血圧測定）を行ないました。次に母畑地区担当する保健師紹介を大賀桃江保健センター所長が行ないました。新保健師は、前担当の甲斐千聡さんと同期で小針良恵さんと言います。出身は隣の玉川村です。今後共宜しくお願い致します。その後新体制による年間活動計画が説明されました。



大賀所長に紹介される小針さん（左）

*役員

- ・会長 木戸 孝子
- ・副会長 関根 キエ子

スポーツ大会主将・抽選・実行委員会開催 5月31日（金）19：00～

5月の行事

7日（火） 9:30 湯郷渡サロン 講師：山下 洋子、山田 孝子 （健康リーダー）	15日（水） 19:00 まちづくり委員会
8日（水） 13:30 白菊学級	18日（土） 13:30 書道教室
8日（水） 19:00 自治協議会総会	21日（火） 13:30 きたす会
9日（木） 13:30 ハーモニカ教室	22日（水） 18:00 民謡教室
9日（木） 18:30 民謡教室	23日（木） 9:30 高齢者学級
10日（金） 9:30 上母畑サロン 講師：廣田 智（理学療法士）	23日（木） 13:30 ハーモニカ教室
11日（土） 13:30 書道教室	24日（金） 17:00 スポーツ大会申込み締め切り
14日（火） 13:30 下母畑サロン 講師：滝川 ハルイ、岡部 茂登子	25日（土） 13:30 書道教室
	28日（火） 13:30 きたす会
	31日（金） 19:00 スポーツ大会・主将会議・ 抽選会・実行委員会

編集後記 4月27日から5月6日の10連休、皆さんは何をされますか、農作業をやられ方、行楽地に行かれる方、家にいる方等、色々な過ごし方があるでしょうが、基本になるのは、自分の健康管理です。日中の気温も高くなってきますので十分注意をして行動してください。

母畑自治センターだより

母衣旗

今月の題字（267）小5 添田 悠月 さん

教育目標

「輝け！

母衣旗」

令和1年 5月

第550号

発行日

1年5月1日

発行所

母畑自治センター

責任者

センター長 瀬谷 長一

平成最後の月に第6回母畑五桜めぐり実施

4月13日（土）花見日和に恵まれた8時半からまちづくり委員会（委員長 関根正夫）主催による母畑五桜めぐりが17名の参加者で行われた。桜めぐりスタート、関場の桜は蕾固い為車窓からの見学、足を伸ばして今出川両岸の満開の桜並み木を車窓から見学、母畑に戻り高蔵内の桜を見学、記念撮影、樋田の桜を見学、居矢塚の桜を見学、記念撮影、今度は玉川（小高）に足を伸ばし金毘羅の枝垂れ桜を見学し、又、母畑に戻り、八升蒔きの桜、庫埜前の桜、浄光寺の桜を見学、記念撮影、休憩をした。その後に母衣旗観音の桜を見学し、母畑自治センター周囲の桜を見て観桜会が無事終了しました。



出発式で挨拶する関根委員長



高蔵内の桜



樋田の桜



玉川 金毘羅の桜



居矢塚の桜



八升蒔きの桜



庫埜前の桜



浄光寺の桜



母畑自治センターの桜

春とはいく北國の水田には冬からの氷がはりつめて西にかたむいた三日月が氣味わるく、水面にだけできらきら光っている。風こそないが、うす暗い、月の光をたよりに若い農夫が一人せつせと畠をたがやしていた。

「やあ留藏さんかー、こんな早いのに、精が出んない、手拭をほうかぶりした、わらじばきの男が声をかけてすたすた行き過ぎた。「いやなあに・・・」一寸腰をのびしたが、又もくもくと鍬を運んでいる。やがて東の空がぼうと紅にそめ出された時、耕し終えたのか、急いで里の方へかえつて行つた。この留藏さんは山の里のほめられものだ。それはこのような寒い朝でも、人が暖い床の中ねているうちからとび起きて、人達が起きる頃一仕事おやして、しもう程農事にきんべんである。それのみでない。家には、十年この方中風でねたまゝの父を、なさけ深い母が赤んぼうを育てるように、行きとどいたかんびようぶりだ。「お父さん湯がわえたよ」「あいよ父は自分で体を起すことも出来ないのだ。留藏さんは、父をだいて風呂に入れる。「留藏ゆつくら沈ましてくれ」「あい俺のうでにしっかりとつかまって」「そういゝながら肩まで深く湯につからせた。そしていつも父が、「もういゝようだ」とゆうまでひたしているのが常だった。

「なあ留藏俺あ神様にいつも御礼を言っている。ほんとうの子だつてこうだに大切にかんびよう出来るもんじゃねえ、お前だからこそこうして毎日風呂にも入る事が出来るんだ、そう思うと俺あ涙が出て来る」「何にゆつてんだん父っさんあたりまいの事だ、それより俺あ何んにもよるこぼせる事が出来ねえで残念に思っているんだ」父の目にはかんしゃの涙が光っている。こうした二人は血を分けた親子ではない。留藏さんの姓は福田といつて、天保七年七森に生まれたが、十四才の時、子のない叔父にあたる兵衛門の所によしとして迎えられたのだつた。それから父が間もなく病の床につくようになつてしまつた。しかし留藏さんはほんとうのお父さんに仕えるのと何の變りはなかつた。

村人に今晚神樂などがあると聞いたものなら又お父さんをよろこばす事が出来るなど、人一倍大きな父の体をおぶつて見せに行くのであつた。そして終るまでおぶつたまゝ少しも重そうな顔や、恥かしい顔もしなかつた。たゞ人にほめられたりすると、「そんなにいわれるとどうもはずかしくなるなあ」といつてそつと右のほゝをなでるのであつた。なんとゆう強い、とうとい、そして、けんそんなたい度であつたらう。脊の上の父のゆうまゝに、どこでもばしよをかえたりした。そして

父のゆう事が留藏さんにとつてこの上もないよるこびだつた。だから留藏さんの顔には困つた色や厄介だとうゆうような表情を見え出すことは決して出来なかつた。このように花火、しばい、角力、神樂、等およそ父のなぐさみになるようなもおしおしが、あればきつと父を負うた留藏さんの姿が見うけられた。こうした孝行をするかたわら農事に精を出すことは前にもいつたが、母さんが体が弱かつたので、野ら仕事が大變つらからう。と思つた留藏さんは、煙草の小賣店を出して番をしてみたら、そして煙草は石川の町に自分が仕入れに行くのだった。そしてかえつて来ると先ず父にあいさつをする。外からかえつた時は、いつもだつた。礼儀も考へたろうが、それよりも、父を思う心の切なそうしているうちに、母も又病床に臥す身となつた。しかし、不幸な留藏さんは、病になつた。父母のために涙を流すとも、自分の仕事も益々苦しくなつた。事にはなかつた。父母の病気が心配でねむられぬ夜が幾度かあつたらう。人々も表彰されたのである。後村會ぎえん、消防組頭総代等の名よしよくにあつて父母につくしたと同じ心で村人達につくしたのであつた。そして年よつてから長男に家をつがせえんきよで静かに余生を送つたとゆうことである。

次号は「第十三課 節婦 関根きんさん」を掲載いたします。



平成31年度 石川町行政区長委嘱状交付式・研修会

4月9日（火）14時から松多屋にて石川町39行政の区長へ委嘱状が塩田町長より渡され、その後各地区単位で区長毎、自己紹介をした。

次に区長研修会に入り、各課長より平成31年度の事業内容の説明があり、その後質疑・応答があり、各区長より色々な質問が出されて中身の濃い研修会であつたそうです。



自己紹介する母畑4区長

自治協議会 4部会で総会に向けて部会会議開催

教育学習部会が4月17日（水）19:00から、福祉部会が4月18日（木）13:30から、安全安心部会が4月20日（土）19:00～、地域づくり部会が4月22日（月）19:00～が開催された。各部会では、役員改選、H30年度活動実績報告と反省、R1年度活動計画、各団体間の連携案件等について会議が持たれた。



4/17 教育学習部会



4/18 福祉部会



4/20 安全安心部会



4/22 地域づくり部会

※自治協議会の今後の動き

- ・4/25（木）19:00 自治協議会 理事会
- ・5/ 8（水）19:00 自治協議会 総会

各種団体総会開催



3/31 交通安全母の会総会



4/6 母畑区長OB会総会



4/21 母畑子ども育成会総会